



社団法人日本トライアスロン連合:JTU

財団法人日本体育協会:JASA加盟
財団法人日本オリンピック委員会:JOC加盟
国際トライアスロン連合:ITU理事国
アジアトライアスロン同盟:ASTC理事国

Affiliated to:



ITU ワールドカップ石垣島大会 (4/13 開催) 取材案内

日本のトライアスロンシーズンの開幕を告げる 2008ITU トライアスロンワールドカップ石垣島大会が、4月13日(日)、沖縄県石垣市登野城漁港付近特設コースで行われます。

北京オリンピックを8月に控えた今年も、オリンピック出場ポイントを狙って海外から男女47名ずつの精鋭が出場を予定しています。

女子は、今年開幕戦となったムールラバ大会で優勝したエマ・スノーシル(オーストラリア)と一昨年の覇者デビー・ターナー(ニュージーランド)、昨年の最終戦エイラート大会優勝のニコラ・スピリグ(スイス)が参加。男子は、一昨年の世界選手権を制したティム・ドン(イギリス)、シドニー・オリンピック優勝のサイモン・ウィットフィールド(カナダ)、好調を維持するクリス・ゲメル(ニュージーランド)がエントリーしています。

日本からは、女子が上田藍(シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)、庭田清美(アシックス・ザバス)、井出樹里(トーシンパートナーズ Team Ken's)、田中敬子(NTT 東日本・NTT 西日本・スカイタワー58)、忽那静香(トーシンパートナーズ Team Ken's)、関根明子(NTT 東日本・NTT 西日本)、古谷あかね(トヨタ車体)、大松沙央里(トヨタ車体)、男子が田山寛豪(チームテイケイ)、山本良介(トヨタ車体)、細田雄一(ウイダー)、杉本宏樹(チームテイケイ)、西内洋行(西京味噌)、福井英郎(トヨタ車体)、山本淳一(K's-Y・グリーンタワー・稲毛インター)、佐藤治伸(日本食研)が出場します。

北京オリンピックには、5月3日のASTCアジア選手権グアンズー大会(中国)に優勝、または6月8日のITU世界選手権バンクーバー大会(カナダ)で3位に入れば出場決定。そのほかの出場選手はこの石垣島大会を含めたITUワールドカップ、そのほかのITUコンチネンタルカップでポイントを重ねるオリンピック出場ポイントの順で、出場が決定します。各国の最大出場選手枠は、3名まで。

レース前々日の11日(金)正午から、ワールドカップ石垣島大会の選手記者会見が行われます。また、12日(土)午後5時から日本ナショナルチームの記者会見が開催されます。

スタートは、13日(日)午前8時:石垣島トライアスロン、午後1時:ワールドカップ女子、午後3時45分:ワールドカップ男子、となっています。

この大会を取材するメディアの皆さまは、ここをクリックして取材申請書を提出してください。

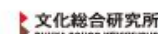
取材に関するお問い合わせ先

(社) 日本トライアスロン連合(JTU) 事務局
広報担当: 090-3204-3126

Official Sponsors



Official Partners



社団法人日本トライアスロン連合 www.jtu.or.jp

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-9-10 青山キングビル

TEL:03-5469-5401(代) FAX:03-5469-5403 Eメール: jtuoffice@jtu.or.jp